

## 新美南吉

童話「ごんぎつね」や「手ぶくろを買いに」の代表作で知られる、愛知県半田市出身の童話作家、新美南吉。彼は故郷・半田や知多半島の自然と人々を描き続け、数々の名作を残しましたが、病のため29歳という若さで亡くなってしまいました。



#### ■ごんの秋まつり

9月下旬~10月上旬

新美南吉記念館を中心に半田岩滑地区にて、今年も 「ごんの秋まつり|を開催!

#### 南吉ゆかりの地巡りをしよう!!

新美南吉記念館を中心に南吉の生家や墓など、南吉ゆかりの地を巡る事ができます。半田市観光協会 知多半田駅前観光案内所にてレンタサイクル「ごんぎつね号」の貸し出しがあり、南吉ゆかりの地巡りにはレンタサイクルが便利です。

#### レンタサイクル

出発地·返却地 知多半田駅前観光案内所貸出料金 3時間300円、3時間超500円貸出時間 9:00~18:00

#### 1.新美南吉記念館

新美南吉の直筆原稿や書簡、童話集などを収蔵する記念文学館。 童話「ごんぎつね」の舞台となった地に建てられています。

開館時間 9:30~17:30

観覧料 210円(中学生以下無料) 団体20名以上は1人170円 休館日月曜、第2火曜(祝日・振替休日は開館、その翌日休館) お問合せ 0569-26-4888

#### 2.南吉の生家

新美南吉の生まれた家。父の畳屋と継母が営んでいた下駄屋など、 当時の間取りを復元しています。

入館料 無料

休館日年末年始を除き、無休

お問合せ 0569-26-4888(新美南吉記念館)

#### 3.南吉の墓・六地蔵(北谷墓地)

南吉の墓は、昭和35年に北谷墓地に建てられました。童話「ごんぎ つね」のごんが隠れていた岩滑の六地蔵もここに移されています。

#### 4.権現山と矢勝川堤

南吉がよく散歩をしたと言われる矢勝川堤は、秋になると200万本の 彼岸花が咲き誇り、毎年多くの方が訪れます。堤から望める山は権現 山といい、童話「ごんぎつね」のごんの名前の由来になった山と言われています。

#### 5.岩滑八幡社

南吉は毎日この境内を通って、はなれの家と生家を往復していました。 童話「狐」「疣」などに登場します。

#### 南吉の里 花ごよみ



菜の花 ポピー マツバボタン 1~3月 5月 7~9月

彼岸花 9月下旬~10月初旬

#### 半田の本格的な春は山車祭りとともに訪れます。 はんだ山車まつり

3月下旬から5月3日・4日にかけて、市内10地区で 山車祭りが行われ、彫刻や金・銀刺繍幕におおわれ た豪華な山車が勇壮に曳きまわされ、からくり人形、 獅子舞、三番叟など見所は多くあります。そして、市内 31台の山車が5年に一度勢揃いするのが、「はんだ 山車まつり」。2017年はその圧巻の光景がご覧いた だけます。





#### セントレアから半田市への交通アクセス

●名鉄電車「中部国際空港」駅から乗車、 常滑線「太田川」駅で河和行き又は内 海行きに乗換え、「知多半田」駅下車 ●セントレアバスターミナル5番のりば知多半田駅行きバスで「知多 半田」駅まで約40分

#### 半田市観光協会

名鉄河和線「知多半田」駅下車、徒歩1分 クラシティ半田3階 営業時間 9:00~18:00 **定休日** 毎月第4水曜、年末年始 お問合せ 0569-32-3264 http://www.handa-kankou.com/

#### ほかにも見所たくさん!

## 見る・買う・遊ぶならここ!

見て、作って発見

#### INAXライブミュージアム(LIXILグループ)

世界の装飾タイルの展示、土管を焼いた窯を公開する資料館、光るどろだんごづくりやタイル絵付け、モザイクアートなど土と陶を楽しむ体験教室も充実している。触れて、感じて、作ってみよう。

名鉄常滑線「常滑」駅より知多バス「知多 半田駅」行き、「INAXライブミュージアム 前」下車徒歩2分

開館時間 10:00~17:00(入館は16:30まで)

入館料 一般 600円 高・大学生 400円 小・中学生 200円

休館日第3水曜(祝日の場合は翌日)、年末年始

お問合せ 0569-34-8282 http://www1.lixil.co.jp/ilm/

選んで、買って発見

#### セラモール

陶器専門店が並び、陶芸教室、ギャラリーなど焼物のビッグマーケット。人気のガーデニング鉢から暮らしの器まで、各店個性あふれる楽しさいっぱいで焼物散策できます。 駐車場も完備。

営業時間 9:00~17:00 お問合せ 0569-43-7111

http://www.ceramall.or.jp/facebookでも情報発信中

#### 創業祭

日頃のご愛顧に感謝の創業祭。 イベントも盛りだくさん開催され、各店、産地直送価格で大奉仕。

毎年3月第4土曜日・日曜日開催



## 夏の大イベント

#### 常滑焼まつり

大即売市では常滑焼を年に一度の感謝価格でご提供。圧倒的な品揃えを誇り、お好きな焼き物が選べます。一日たっぷり楽しめる常滑市最大のイベント。

※毎年8月開催予定

**まつり会場** ボートレースとこなめ・セラモール (まつり会場間シャトルバス運行)



常滑納涼花火

### 常滑納涼花火

常滑焼まつりの日に開催される(予定)

会 場 新開町6丁目地内

スリルを楽しんで発見

#### ボートレースとこなめ

観客席と競走水面が近くスピード感あふれるボートレースを楽しめます。レディース・カップル席 (無料) もあり、女性やカップルも気軽にボート観戦を楽しめます。

名鉄常滑線「常滑」駅より徒歩5分

お問合せ 0569-35-5211 http://www.tokoname-kyotei.gr.jp/

# 焼き物と海と空のまち

日本六古窯の一つ「常滑焼」の町で 歴史と文化を感じてワクワク発見の旅!

## やきもの散歩道

小高い丘にある散歩道では、窯場やレンガ造りの煙突、土 管や焼酎瓶がつまれた風景など、常滑ならではの情緒ある 風景をのんびり散策できます。

#### 1.陶磁器会館

やきもの散歩道の出発点で常滑焼が勢揃い。

名鉄常滑線「常滑」駅より徒歩5分

開館時間 9:00~17:00 休館日 年中無休

お問合せ 0569-35-2033 (年末年始は除く)

#### 2.煙突のある風景

赤いレンガづくりの煙突や窯、黒板塀の焼き物工場などを 見ることができます。

#### ャ

#### 3.廻船問屋瀧田家

江戸時代から明治時代に廻船業を営んでいた瀧田家を復元。 市指定文化財です。

開館時間 9:30~16:30 入場料 300円(中学生 以下無料)

休館日 月曜(祝日の場合 翌日)、年末年始

お問合せ 0569-36-2031



#### 4.土管坂

土管や焼酎瓶がつまれた風景は、ふるさとの坂道30選に選ばれています。



#### 5.登窯広場

散歩道の休憩地点。展示工房館では、陶芸教室も楽しめます。

#### Ť

#### 6.登窯

昭和49年まで実際に使われ、昭和57年に国の重要有形民俗文化財に指定されました。



#### セントレアから常滑市への交通アクセス

- ●名鉄電車「中部国際空港」より5分「常滑」駅下車
- ●知多バス「セントレア・常滑市内一日バス乗りほ~だい乗車券」

中部国際空港、常滑市内の知多バス路線(指定区間)が乗り降り自由! 大人 500円、小人 250円【切符提示で割引やプレゼントがあります!】

※当日券のみの販売です。 販売所 名鉄トラベルプラザ(中部国際空港)、

名鉄観光サービス常滑支店(常滑駅)、常滑市観光プラザ(常滑駅)

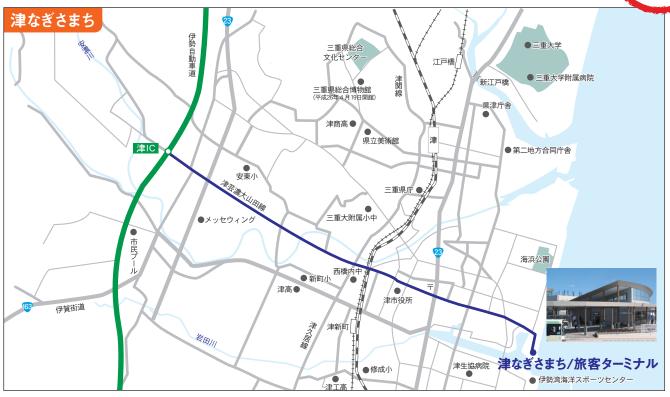
詳しくは知多バスへお問い合せ下さい。0569-21-5234



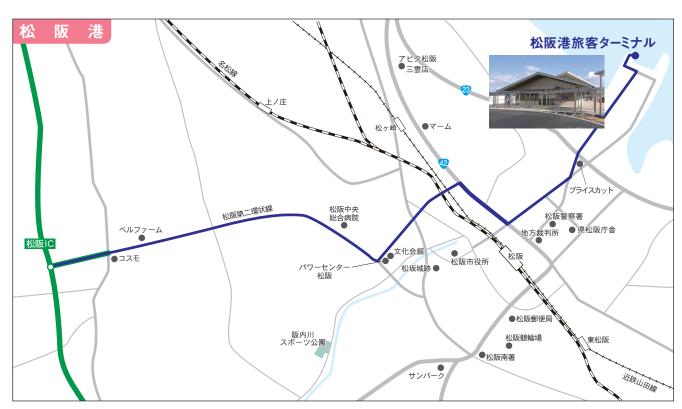


## 津なぎさまち・松阪港へのアクセスマップ





三重県津市なぎさまち1-1 津ICから車で約10分、JR・近鉄津駅からバスで約15分



三重県松阪市大口町1822-7 松阪ICから車で約20分、JR・近鉄松阪駅からバスで約15分

海上アクセス利用促進調整会議 (構成員:中部運輸局・三重県・津市・松阪市・津エアポートライン(株))は、海上アクセスの一層の利用促進に取り組んでいます。